



園長だより

令和4年7月1日
富士市立昭和幼稚園

いっしょにがんばる子

6月は『水無月(みなづき)』と称されますが、「無」は「の」の意ということで、“水の無い月”ではなく“水の月”が語源との説が有力だそうです。昭和幼稚園にも『水』にまつわる子どもたちの“いきいき い顔 いい動き”がいっぱいでした。今月もそのような子どもたちの姿を、学年ごとに紹介します。

ひよこ組



ジュース屋さん!



色水遊びを楽しんだひよこ組の子どもたちは、さくら組のラーメン屋さんのお客さんも経験して、ジュース屋さんごっこを始めました。保育室では色水を使うことができないため、カラーリングや紙テープをジュースに見立てます。友達と誘い合い、「いらっしやいませ!何ジュースにしますか?」と言葉でのやり取りを楽しんでいます。店員さんのバイザーが似合っていますね!

さくら組



水って、おもしろい!



子どもたちは、砂場に塩ビ管を立て、水を注ぎ入れて遊び始めました。水が漏れないようにと管の底周辺の砂を踏み固めますが、水圧が勝ると湧水のように吹き出しました。この水の動きに興味を示し、何度も繰り返していました。子どもたちの関心は、樋を流れ落ちる水や花殻できれいに染まる水へと広がっていきます。さくら組の子どもたちが科学者のように見えました!

青組



プールのはじまり!



幼稚園のお兄さん・お姉さんとして、年長青組の子どもたちが、プール清掃に取り組みました。その後は、もちろんプールでの水遊び一番乗りです。様々な言葉を覚え、友達とのコミュニケーションもしっかり取ることのできる子どもたちは、体全体で水の感触を楽しみつつ、交わす会話を弾ませていました。